

令和5年9月8日

6年生保護者 様

今治市立亀岡小学校
校長 村上 道子

令和5年度全国学力・学習状況調査の結果と個人票の配付について

初秋の候、皆様方におかれましては、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。保護者の皆様には、本校の学力向上の取組に対して、日頃より御理解と御協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、全国学力・学習状況調査の個人票を、お子さんを通じて保護者の皆様にお渡しします。この個人票は、4月18日に実施した国語科・算数科の結果を示しています。お子さんの得意な観点、苦手な観点を確認していただき、御家庭での学習に役立てていただきたいと思います。6年生全体としては、以下のような結果が得られました。

1 結果

全ての教科で、愛媛県平均と全国平均を上回っていました。観点別に見ても全ての観点で、全国平均を上回っています。

【国語科について】

- 漢字の読み書きの力が身に付いています。
- 文章中から中心となる語や文を見付け、要約することができます。
- 目的に応じて、文章中から必要な情報を見付けることができます。
- △ 複数の資料を読み取り、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することが十分にできていません。
- △ 日常よく使われる敬語の使い方を十分に理解できていません。
- △ インタビューにおいて、質問の意図を捉えることが十分にできていません。

【算数科について】

- 伴って変わる2つの数字の変化と関係について正しく理解できています。
- 表やグラフの意味を正しく理解し、必要な情報を読み取ることができます。
- 計算のきまりを理解し、それらを用いて答えを求めることができます。
- △ 図形の意味や性質、面積の求め方など、基礎的な知識・技能が十分に身に付いていません。
- △ 問題を読んで、自分の考え方を必要な語句を選んで文章で伝える力が十分身に付いていません。(三角形の面積についての問題など)

2 今後の対策

以上の結果を踏まえ、本校では次の点に気を付けて指導に取り組めます。御家庭におかれましても御協力をお願いします。

どの教科においても、基礎的・基本的な問題に対する知識・技能は概ね身に付いています。今回、正答率が低かった領域(図形・敬語)などを中心に、タブレットドリルやプリント学習などで復習していきます。また、複雑な問題を正確に理解するため、過去の問題に取り組ませたり、実体験と結び付けられるよう、操作活動や体験活動を学習の中に取り入れたりしていきます。さらに、自分の考えを正しく表現できるようになるために、表現の場を増やしていきます。その中で、相手に伝わりやすい文章の書き方や話し方を指導していきます。

